

「2019年 JMIP 認証病院 情報交換会」が開催されました

2020年2月10日（月）に、ホテルルポール麹町（東京都千代田区）において、JMIP の認証病院間の情報交換や親睦を目的として、「2019年 JMIP 認証病院 情報交換会」が開催されました。前回開催より大幅に参加者が増え、70名のご参加となりました。



前半は、事務局より JMIP の現状や今後の展望に関する説明や、中央大学大学院 教授の真野先生による医療の国際化についてのご講演があり、2つの認証病院からの事例発表が行われました。今回は訪日救急外国人患者から在留外国人患者まで幅広く受け入れている医療機関と、地域の在留コミュニティの外国人患者中心の医療機関よりの発表で、それぞれ独自の対応を行っている中、両医療機関の対比が興味深い内容となりました。

休憩を挟んで後半では、グループワークが行われました。今回は2部制とし、第1部は全体会として、認証病院の1つから問題提起のあったテーマ「外国人と日本人の間における医療サービスの質の格差について」を全体で議論しました。第2部は分科会とし、未収金、通訳リスク、医療安全等5つのテーマごとにグループに分かれ、活発な議論が展開されました。また、その後の懇親会（スイーツ・ドリンク付き）では、認証病院間の親睦を深め、繋がりを強化できる良い機会となったようです。参加者からは、日ごろの外国人患者対応で困っていることや課題について様々な病院と意見交換ができ、大変有意義な会であったとの感想を頂きました。

ご参加された医療機関の皆様、ありがとうございました。